

経営比較分析表（令和5年度決算）

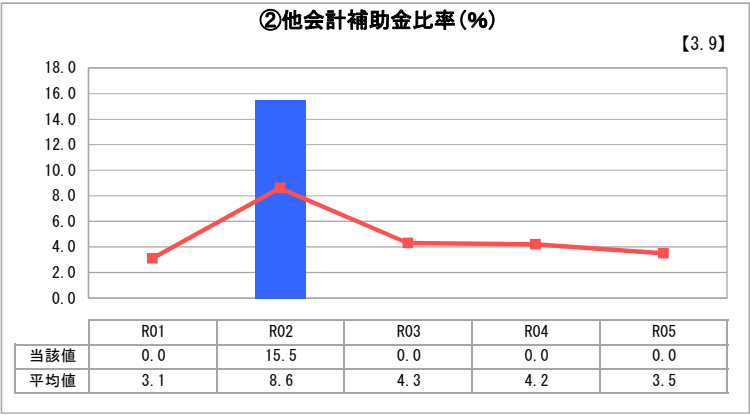
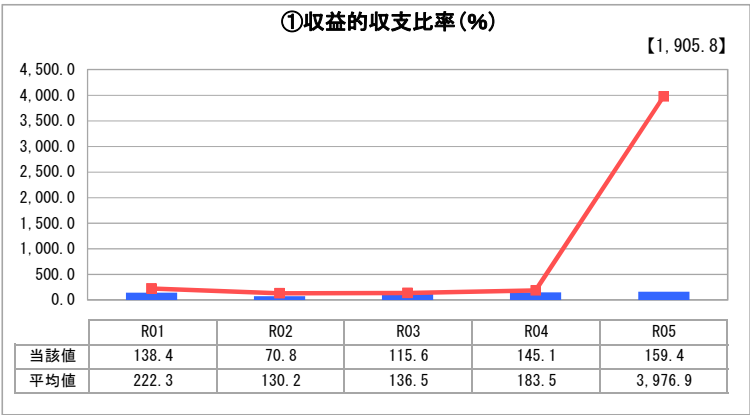
奈良県桜井市 桜井駅南口駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 1 B 1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場	立体式	29	

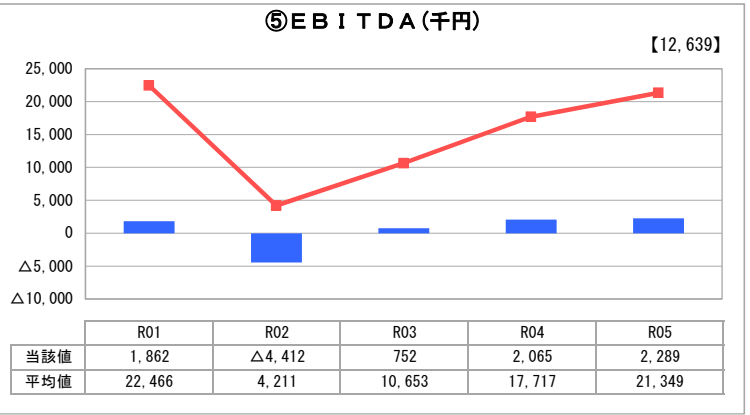
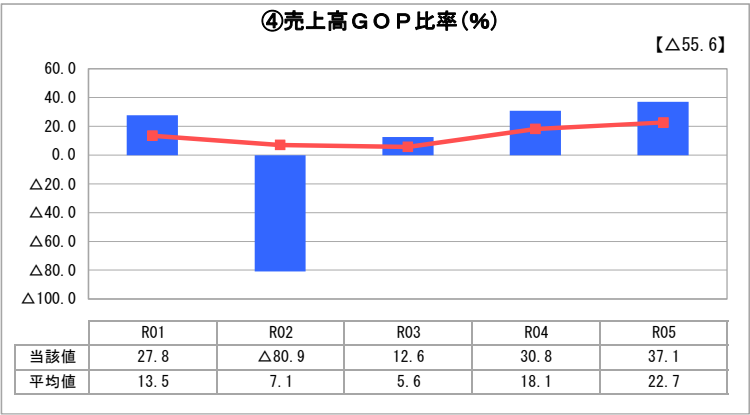
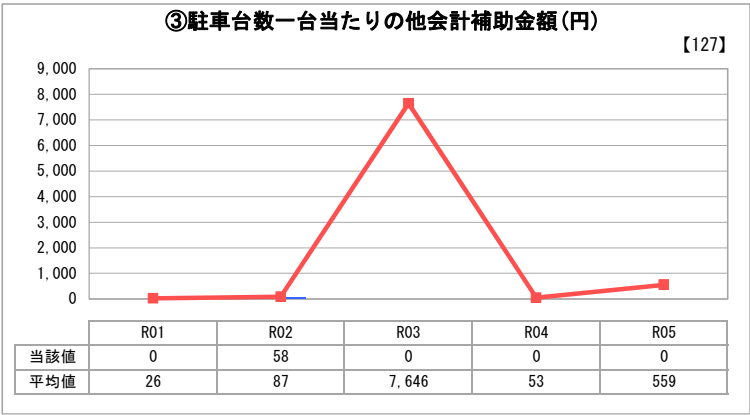
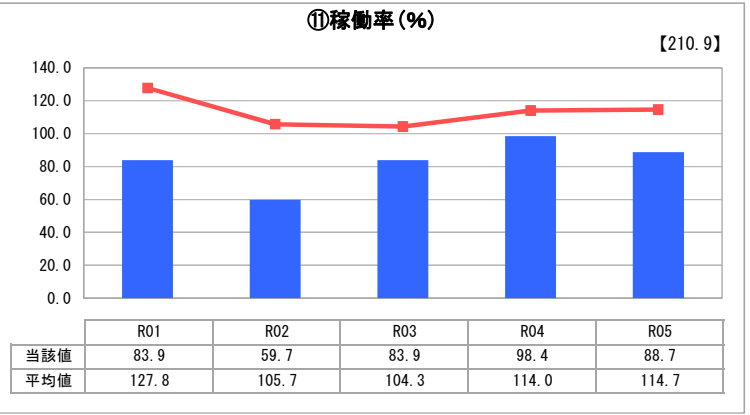
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(㎡)
駅	無	1,601
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
62	200	無

グラフ凡例
■ 当該施設値（当該値）
— 類似施設平均値（平均値）
【】 令和5年度全国平均

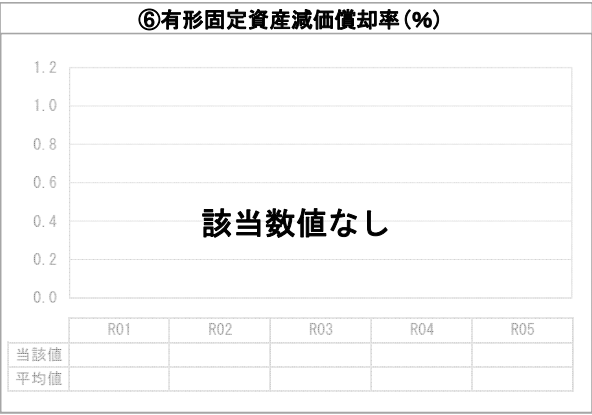
1. 収益等の状況



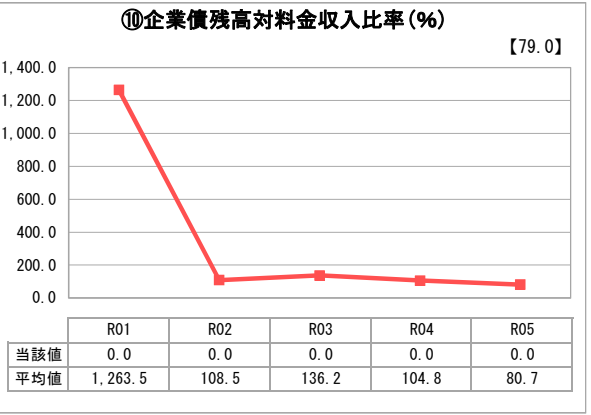
3. 利用の状況



2. 資産等の状況



⑦敷地の地価(千円)
151,946
⑧設備投資見込額(千円)
0



分析欄

1. 収益等の状況について
①収益的収支比率、④売上高GOP比率、⑤EBITDAの各指標は、近年の中では最も高い数値を示し、また令和2年度以降増加傾向にあるため、今後も収入の増加を図り安定した駐車場経営を目指す。

2. 資産等の状況について
⑧設備投資見込額は、供用開始から29年が経過し施設の老朽化が進んでいることから、大規模改修に必要な経費を見込んでいる。財源としては、地方債の借入を予定している。

3. 利用の状況について
①稼働率は、近年と同水準で推移しているが、類似施設平均値と比較すると低い水準にあるため、利用者増加に向けた取り組みを検討する必要がある。

全体総括
本駐車場の現在の経営状況としては、歳入の確保や歳出の削減に取り組んでいるものの、今後は施設の長寿命化対策に要する維持管理コストの増加が課題である。将来にわたって安定した駐車場経営を目指すため、経営改善に向けた取組を実施する必要がある。